

令和7年度 上川沿小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画（5歳児 4月～3月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々と環境と主体的に関わり、学が喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

上川沿小学校区 豊かな心で支え合い、喜びや楽しさを伝え合い、笑顔を輝かせる子ども

月期	4	5	6	7	8	9
	5歳児 第1期			5歳児 第2期		
ねらい	年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。			友達と思いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。		
小学校区で目指す子どもの姿	・絵本や紙芝居などを聞いて、言葉の楽しさや表現方法などに興味をもち、言葉を豊かにする。			・絵本や図鑑などから情報を取り入れ、遊びがより本物に近づいていくことを楽しむ。		
	・自分のしたことや発見したことを相手に話そうとする。			・自分の思いを相手に分かるように話そうとする。		
	・園庭の草花や虫などについて、名前や世話の仕方などに興味をもって調べ、友達と伝え合うことを楽しむ。			・疑問や驚きを伝え合い、活動の場所や必要な道具を選んだり試したりすることを楽しむ。		
	・経験したことや考えたことなどを様々な方法で自分なりに表現することを楽しむ。			・身近な物や人と関わる中で、物の性質や仕組みや様々な考え方に気づき、調べたり確かめたりすることを楽しむ。		
人権教育	・年長になった喜びを感じ、自分たちで出来ることを考えたり、伝え合いながら自分たちで進めようとしたりする。			・様々な活動に繰り返し挑戦し、諦めずにやり遂げることで、できるようになった達成感や満足感を味わう。		
	・様々な活動を通して、楽しい、嬉しい、悲しいなどの感情を共感し合える友達と一緒に活動することを楽しむ。			・友達と一緒に活動するなかでお互いを理解しようとしたり、協力したりしながら一緒に活動する楽しさを味わう。		

共通して充実を目指す活動・体験

失敗をおそれない協力し合う思いを伝え合う

みんななかま、たのしいね

＜図鑑作り、体操教室、お茶のおけい＞

○様々な体験を通して友達とやり取りをしたり、興味・関心を広げ親しみをもちながら関わろうとする。

・身近な自然に興味・関心をもち、図鑑を用いながら調べたり名前を覚えたりする。

・お世話をすることで生態や命の大切さに気付く。

・自分たちが育てた野菜や生き物を年下の子に紹介する。

・初めてのことに期待をもつとともに、苦手なことや少し難しいことにも挑戦し出来た喜びや達成感を味わう。

＜入園式＞

○年長になった喜びや意欲をもち、周りの人と親しみをもち関わろう。

・年長になった喜びをみんなと伝え合う。

・年長児として年下の子と一緒に遊んだり手伝ったりすることで、考えながら行動しようとし、思いやりの気持ちや自信をもつ。

みんなではなそう

＜おはなしタイム＞

・朝、帰りの会で楽しかったことや気付いたことなどを伝え合い園生活に期待をもつ。

・みんなで遊びのルールや生活の仕方などを話し合ったり、質問し合ったりして伝え合いを楽しむ。

＜絵本のよみきかせ・絵本タイム＞

・自分の絵本に親しみを持ち、文字や表現方法に興味や関心をもつ。

・豊かな言葉や表現に触れ言葉のあたかさを知る。

みんなできょうりよく

＜運動会、さつまいも苗植え＞

○園の行事に向けて、自分達でやってみたいこと、興味のあることを話し合い、実現に向けて協力して進める。

・ルールや作戦を決め、試したり応援したりしながら楽しむ。

・お家の人にどんな姿を見せたいか、一緒に楽しめる競技等を話し合い、実現に向けて取り組む。

・活動を振り返り協力して活動する楽しさや達成感を味わう。

・試行錯誤しながら目標を達成できた過程を認め、自信につなげる。

＜ゴミ拾い＞

○思いを伝えながら活動し地域の人たちに親しみをもち、

・身近な人と様々な関わり方があることに気づき、自分たちが取り組むものとしての活動に期待と自信をもつ。

＜砂、泥、水、プール遊び＞

○身近な自然に触れ、夏ならではの遊びを楽しむ。

・友達の遊びに刺激を受け、真似したり挑戦したりする。

・水に触れ、試したり繰り返したりして工夫して遊びながら水の性質に不思議さに気付く。

＜絵画コンクール、制作遊び、ひまわり水族館、作品ミュージアム＞

○イメージを形にする活動を通して、互いの思いや考えに共感し、認められる喜びを感じながら遊びを進める体験をする。

・自分たちの作品の感想を見たり認めてもらうことで、達成感を感じ自信につなげる。

・自分のイメージが形になる喜びと楽しさを感じる。

・友達の作品を見合い、互いのいいところを認め合ったり取り入れたりすることで想像力が増し、楽しみながら取り組もうとする。

・自分たちで進めていく楽しさや達成感を味わう。

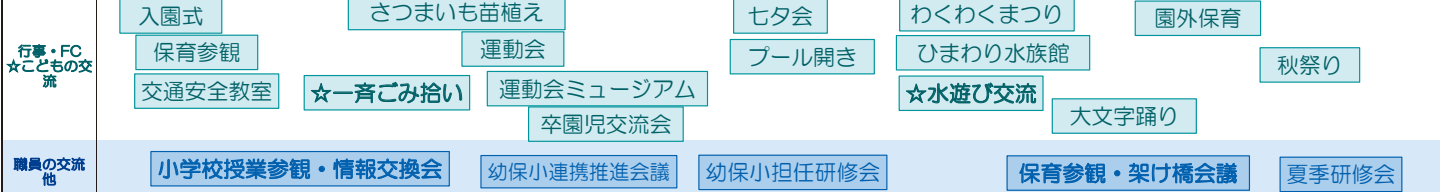
＜地域や季節の行事に興味をもつ（大文字おどり、秋祭りなど）＞

○互いの思いや考え、得意なところに気づき、一緒に工夫したり協力したりしながら遊びを進める体験をする。

・自分たちの住んでいる地域の行事地元の祭りに興味をもち、進んで参加しようとする。

・自分たちが経験したことを伝え合い、一人一人の思いを一つにしようとする遊びの中で友達同士イメージを形にしようとする。

・自分たちが感じたことや経験したことを家族や年下の子などに伝えようとする。



○★環境援助の構成ポイント	★ 年長になった喜びや緊張を受け止め、目標をもって意欲的に取り組む姿を認め励まし、自信をもって自分らしさを発揮できるようにする。	★ 友達と協力したり競い合ったりして活動する中で、繰り返し挑戦したり試したりしようとしている姿を丁寧に読み取り、認めたり紹介したりする。
	○ 1日の生活の流れを絵カードや時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。	★ お互いの思いやイメージを出し合いながらよりよい方法で遊びを展開できるように、考えを受け止めて言葉にしたり視覚化したりしながら、考えを引き出す援助をする。
	○ 子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、新しい素材や用具などを子どもと一緒に考えて用意したり、場所や時間十分に保障したりする。	○ 遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。
家庭との連携	・子どもの保育上のことや家庭での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。	・遊びの様子や行事などの参観、懇談を通して、「どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか」、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。
	・年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、子どもの成長とともに喜び合ったり考えたりして支えていく。	・遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようにする。
	・年間の行事予定やそれをリードする年長児としての役割を伝えるとともに、園での遊びや生活の様子を伝えていく。	・早寝・早起き・朝ごはんや絵本の読み聞かせの大切さを伝え、理解と協力を得る。

<共通の視点>
失敗をおそれない
協力し合う
思いを伝え合う

上川沿小学校区
上川沿小学校
南が丘こども園

10	11	12	1	2	3
5歳児 第3期			5歳児 第4期		
友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。			自分や友達のよさが分かり、認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。		
・絵本や物語、紙芝居などに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気づき、生活の中で使おうとする。			・挨拶や感謝の言葉を状況に応じて適切に使いながら、友達や年下の子、先生たちと関わる。		
・相手の話に興味をもって聞き、質問や感想を話す。			・自分の伝えたいことに合った言葉を選んだり伝え方を工夫したりする。		
・遊びや生活を振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。			・園生活を振り返り、経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。		
・伝える相手や状況に応じて正しい言葉使いや表現の仕方での思いを伝える。			・文字や絵は人に思いを伝える役割があることに気づき、かるたや制作などで表現し遊びの中に取り入れ楽しむ。		
・なりたい自分や、やってみたいことの実現に近づくよう友達の様子を見たり、聞いたり、自分で考えたりしながら挑戦しようとする。			・生活や遊びに見通しをもち、使うものを進んで準備したり、片付けたりする。		
・友達とお互いの思いや考えを共有し、目標が達成できるように話し合ったり協力し合ったりする。			・卒園までの様々な活動に関心を持ち、自分たちで役割を分担したり力を合わせたりしながら活動することを楽しむ。		

なかまがいるからたのしいね

＜体験活動 たんぼ作り・やきいもづくりなど＞

○初めての体験に興味を示し、友達と教え合ったり感じたことをやりとりしたりしながら最後までやり遂げる達成感を味わう。

・教えてくれる人の話を聞いて、自分でやってみる。

・分からないことは周りの大人や友達に教えてもらって解決しようとしたり、困っている友達を手助けしたりしようとする。

・年下の子や先生たちを招待して、楽しい会をつくる。

・友達と協力して片付ける。

＜運動遊び 雲梯・なわとびなど＞

○自分の目標に向かって友達と競争したり応援し合ったりして何度でも挑戦しようとする。

・雲梯やなわとび、かけっこなどで自分の目標をもつ。

・回数などをチャレンジ表に記録しながら繰り返し挑戦する。

・友達と回数を競ったり、上手いく方法を教え合ったりしながらできた喜びや達成感を共有する。

＜かるた遊び＞

○オリジナルのかるた作りに挑戦し、自分たちで作ったかるたで遊ぶおもしろさを味わう。

・どんなかるたを作りたいか話し合い、かるたのテーマを共有する。

・みんなで役割を分担して言葉を考えたり、文字や絵を描いたりする。

・文字を教え合ったりしながら、協力して作りあることを楽しむ。

・読む人や取る人を交代しながら、みんなで遊ぶおもしろさを味わう。

＜雪遊び・春探し・クロカン体験＞

○身近な自然に触れ、冬ならではの体験を楽しむ。

・雪や氷など自然の変化に興味関心をもちながら、試して遊ぶ。

・クロカン体験を通して滑る際のルールや道具の使い方を覚える。

＜小学校ツアー＞

○小学校に期待をもちながら過ごす。

・みんなの小学校がどんな所か興味や関心をもち、自分たちの成長や入学する喜びや期待をもつ。

みんなできょうりよく

＜おゆうぎ会＞

○おゆうぎ会に向け自分たちの発表したいことを話し合いお互いのよさを認め合いながら役割を決めたり、イメージを伝え合いながら表現したりする。

・役割やストーリー、セリフや必要な道具などを話し合いながら決めたり作ったりしていく。

・お互いに見合って振り返り、自分や友達のよさを認め合う。

・同じ目標に向かって取り組む達成感をもつ。

・困っている友達にアドバイスしたり、友達が自分で考え行動するまで待つ。

みんなではなそう

○あたたかい言葉のやり取りの心地よさを感じ、言葉を選びながら伝えようとする。

＜おはなしタイム＞

・朝、帰りの会で経験したことや感じたことなどを伝え合う。

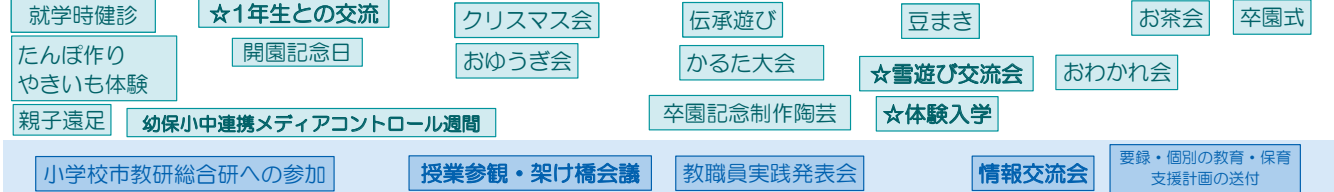
・活動の中で楽しかったことや困ったことを伝え合いこれからの過ごし方を考える。

＜絵本のよみきかせ・絵本タイム＞

・お気に入りの絵本を見つける。

・印象に残っている場面を紹介する。

・自分の絵本を大切にしようとする。



★ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。	★ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。
★ おゆうぎ会や年長児としての行事参加に向けて、考えを出し合ったり工夫しながらやり遂げる達成感を味わえるようにする。	★ 自分の考えを引き出した励ましたりしながら、自分の力で諦めず最後までやってみようとする気持ちを大切にする。
○ 一人一人の興味や関心に合った絵本との出会いを大切にし、絵本に親しむ環境を工夫する。	○ 園児の姿を共通理解し、園全体で一人一人の頑張りを認められ自信につながるような環境を工夫する。
○ 必要なものを選び共通の目的に向けて活動する環境を整える。	○ 文字や数字、英語などに自然と触れられる環境をつくる。
・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていこう。	・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。
・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・お迎え時、子どもの頑張りのよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。
・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いする。	

大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
上川沿小学校区 豊かな心で支え合い、喜びや楽しさを伝え合い、笑顔を輝かせる子ども

＜共通の視点＞
失敗をおそれない
協力し合う
思いを伝え合う

上川沿小学校区
上川沿小学校
南が丘こども園

5

6

7

8

9

10

11

12

小学校1年 第3期

1

2

3

小学校1年 第4期

たくさんの友達との関わりの中で、相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。

友達の話を聞いたり、質問や感想を伝え合うことを通して、よりよい考えを見付ける。

本に親しみ、身近なことを表す語句の量を増やし、話や文章の中で使う。

話したいことの順序に気を付けながら分かりやすく伝えたり、理由を付けて説明したりする。

友達の見方や考えを取り入れ、経験したことや身に付けたことを生かしながら課題を解決する。

友達や家族に感謝し、みんなの役に立つ喜びを感じながら自分の役割を最後まで果たそうとする。

友達と協力しながら年長児に喜んでもらえる活動や場作りを考えて、交流を楽しむ。

自分や友達の成長に気付き、お互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。

学習の見通しをもって、積極的に友達の話を聞き、質問や感想を述べて、学習をつないでいく。

1年間の言葉の学習を振り返り、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにする。

新しい1年生に学校のことを分かりやすく伝えるために、内容や表現方法を工夫する。

これまでの経験を生かして課題の解決方法を考えたり、言葉や図、式などを使って分かりやすく考えを説明したりする。

自分のよさや友達のよさに気付き、互いに認め合い、得意なことを生かしながら役割を果たしていこうとする。

1年間の学習や生活を振り返り、周囲の人々に支えられて成長してきたことを実感し、2年生への願いをもって意欲的に生活しようとする。

チャレンジするぞ！
パート2

○身近な秋の自然と関わり、それを生かして遊びながら夏との違いに気付く友達と伝え合ったり、年長児との遊び方を工夫して進んで関わったりする。
生活 ★「たのしいおきいっばい」～いっしょにあそぼう～
・校庭や公園で秋の素材を集めたり、遊んだりする。
・木の実や葉などでおもちゃを作ったり遊ぶ。
・年長児が楽しめるおもちゃを工夫して作る。
・遊び方やルールを工夫し、楽しく遊べるように考える。
・年長児への説明の仕方を工夫し、分かりやすく伝える。
・年長児に楽しんでもらえるような話し方や接し方を考えて進んで関わる。
・活動を振り返り、お互いのがんばりやよさを認め合い自分自身の成長に気付く。

○日々の生活の中で、自分を支えてくれている人の存在を感じ、自分でできることを見付けてやってみようとする。
生活「じぶんでできるよ」
学活「係や当番の仕事を見直そう」
道徳「ありがとうがいっぱい」
「これならできる」

○雪や氷などを利用して、冬ならではの遊びの楽しさに気付き、友達や年長児とよく遊ぶ。
生活 ★「ゆきあそびこうりゅう会をしよう」
・友達や年長児と一緒にルールや作戦を話し合いながら、遊びを工夫したり発展させたりする。
体育「スキー遊び」
・寒さに負けず、進んでスキー遊びに取り組む。
国語「ききたいな、ともだちのはなし」
・冬休みや冬の遊びで体験したことを友達と伝え合う。

○1年間の学習や生活を振り返り、自分や友達のできるようになったことなどに気付き、2年生への期待や意欲をもつ。
・新しい1年生を招待し、学校のことを教えたり一緒に遊んだりする。
・新しい1年生のために教室をきれいにしたり、給日記や飾りを作ったりする。(生活「もうすぐ2年生」)
・楽しかった思い出を給日記に書き伝え合う。
(国語「いいこといっぱい1年生」)
・お世話になった方や家族などに手紙を書く。
道徳「みんな みんな ありがとう」
・1年生のお楽しみ会を計画して実践し、次の学年への意欲を高める。(学活「お楽しみ会をしよう」)
・春休みを安全に楽しく過ごすにはどのようにしたらよいかを考え、実践する。
(学活「春休みを楽しく過ごそう」)

始業式

就学時健診

PTA授業参観

冬休み

スキー授業

6年生を送る会

学習発表会

秋の校外学習

☆年長児との交流

避難訓練

☆雪遊び交流会

PTA授業参観

幼保小中連携メディアコントロール週間

終業式

始業式

☆体験入学

卒業式

修了式

夏季研修会

小学校市教研総合研

授業参観・架け橋会議

教職員実践研究会

情報交流会

要録・個別的教育
・保育支援計画の活用

☆ 学園集会や学習発表会など、共通の目的に向かって活動することで、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。

☆ 縦割り班や異学年の子ども、幼児、高齢者など、関わりを段階的に広げ多くの人と交流することで、相手意識をもって行動できるようにする。

○ 友達と話し合って考えをまとめたり、試行錯誤したり、振り返ったりする時間を十分に確保し、満足感や達成感をもてるようにする。

・ 2学期始まりの準備物や生活リズムの回復について、協力をお願いする。

・ 生活科「じぶんでできるよ」のねらいや内容を丁寧に伝え、継続してお手伝いに取り組みよう協力をお願いする。

・ 子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらるようにする。

☆ 体験入学では新1年生が入学を楽しみにするような活動を工夫できるようにする。

☆ 「ありがとうカード」や「いいねカード」を交換し、お互いのよさを実感できるようにする。

☆ 各教科を通して、1年間の成長を認め、2年生の学習や生活への意欲を高める。

○ 1年間の成長に気付き、自分や友達のよさを実感できるように、子どもの作品やカード、写真などを掲示する。

○ 情報交換を基に、架け橋カリキュラムを振り返り、改善を図る。

・ 子どもの成長について、家庭でも褒めたり認めたりしてもらうようお願いする。

・ 自信をもって進級できるように、子どもが自分では気付かない内面の成長についても気付かせてもらうようにする。

・ 生活リズムや持ち物など、子どもと一緒に話し合ったり確認したりしながら、進級に向けての準備をしてもらうようにする。

令和7年度 成章小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画（5歳児 4月～3月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々と環境と主体的に関わり、学び喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

成章小学校区 人や環境との関わりを通して、豊かな感性と思いやりの心をもち、あきらめずに挑戦する子ども

月期		4	5	6	7	8	9
		5歳児 第1期			5歳児 第2期		
ねらい		年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。			友達と思いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。		
小学校区で目指す子どもの姿	・伝え表現力	・相手の話を最後まで聞き、内容を理解しようとする。			・自分の経験したこと、思ったこと、考えたことを相手に分かるように話す。		
	・チャレンジ心	・遊びや生活の中で、気付いたことや感じたことを友達と伝え合う。			・草花遊びや水遊びなどで友達とイメージを伝え合い、共有しながら表現する。		
	・思いやり	・これまでに関わってきた草花や野菜、虫などの自然物からさらに興味や関心を広げ、調べてみようとする。			・収穫物や動植物の生態に興味をもち、数を数えたり、大きさや重さを比べたりしながら遊ぶ。		
共通して充実を目指す活動・体験	・伝え表現力	・運動会などの活動で、自分なりの目標を立てて、最後まで挑戦しようとする。			・失敗しながらも繰り返し挑戦する中で、できるようになったことに喜びを感じ、様々なことに挑戦しようとする。		
	・チャレンジ心	・ルールのある遊びの中で勝敗を受け入れ、友達と競い合ったり、応援したりして遊ぶ。			・自分たちで遊びや生活を進めるために話し合ったり、考えを出し合ったりしようとする。		
	・思いやり	・友達や年下の子どもに思いやりの気持ちを持ち、優しく関わり親しみをもち。			・小・中学生との交流を通して、優しくされることの嬉しさや温かさを感じ、積極的に関わる。		
		みんなでつたえあおう		<朝の会・帰りの会>		・挨拶をする。話しをする・相手の話を聞く。自分の考えや思いを伝える。 ・友達のよさを見付けたり、認めたりする。(キラッとさん) ・放送～元氣よく・はっきり・相手によく聞こえるように話す。	
		みんなで力を合わせよう		なつのおそびをたのしもう		アイデアを出し合って	
		<運動会に向かって…> ・見学したことから、運動会への意欲を膨らませ、イメージを広げながら友達と一緒に取り組む。 ・友達と役割分担をしながら進める。 ・チームごとに作戦を立てたり、協力したりして取り組む。 ・クラスのみんなと力を合わせ、やり遂げることで達成感を味わう。		<水路づくり・色水遊び・プール・水・泥遊び> ・様々な素材を取り入れたり、組み合わせたりしながらつくって遊ぶ。 ・イメージしたものを自分なりに形にしながら実現に向けて意見を出し合って遊ぶ。 ・友達と一緒に動きをしたり、息を合わせたりしながら、泳いで遊ぶ。 ・振り返りの中で、友達と一緒に改善策や実現に向けて、どうしたらいいのかを考えていく。		<夏祭り> ・チームなどで、看板や出店の商品について話し合ったり、意見を出し合ったりしながら進める。 <ふれあい交流会> ・小学生と何をしたいのか、また、小学生から聞いてみたいことなどを考えたりする。 ・小学生に教わったり、自分たちの得意なことを披露したりなど積極的に交流して遊ぶ。	
		年長になったよ！一緒に遊ぼう！ ・自分の好きな場所に行って、年下の子どもなど、異年齢の子どもに優しく接したり、手伝ったりする。 ・年下の子と一緒に遊んで、自分が年長者として我慢することやどうしても思い通りにいかないことがあることを保育者に聞いたり、体験したりすることで、相手の気持ちに気付く。 ・年長としての役割を考えて、友達と一緒に教え合ったり協力したりして喜んで進める。					
		みんなのために…		<当番の仕事しよう>		・友達と力を合わせて活動し、みんなの役に立つ喜びを感じる。どんな仕事があるのかな？	
行事・FC ★こともの交流		入園・進級式	保育参観 個人面談	内科健診 歯科検診	みんなの運動会	七夕集会	夏まつり
職員の交流 他		小学校授業参観 情報交換会	幼保小連携 推進会議	幼保小担任 研修会	小学校PTA親子夢教室参加 保育園職員・保護者	ミニ公開 保育参観	★小学校プール体験 ★なかよし交流会(園)
○★環境 援助の 構 成 イ ン ト		★年長になった喜びや緊張を受け止め、目標をもって意欲的に取り組む姿を認め励まし、自信をもって自分らしさを発揮できるようにする。 ○1日の生活の流れを時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。 ○子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、新しい素材や用具などを子どもと一緒に考えて用意したり、場所や時間十分に保障したりする。			★友達と協力したり競い合ったりして活動する中で、繰り返し挑戦したり試したりしようとしている姿を丁寧に読み取り、認めたり紹介したりする。 ★お互いの思いやイメージを出し合いながらよりよい方法で遊びを展開できるように、考えを受け止めて言葉にしたり視覚化したりしながら、考えを引き出す援助をする。 ○遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。		
家庭との連携		・子どもの発育上のことや家庭での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。 ・年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、子どもの成長とともに喜び合ったり考えたりして支えていく。 ・年間の行事予定やそれをリードする年長児としての役割を伝え、理解と協力を得る。			・遊びの様子や行事などの参観、懇談を通して、「どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか」、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。 ・遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようにする。 ・早寝・早起き・朝ご飯や絵本の読み聞かせの大切さを伝え、理解と協力を得る。		

令和7年度 成章小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画（1年生 4月～3月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学が喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

成章小学校区 人や環境との関わりを通して、豊かな感性と思いやりの心をもち、あきらめずに挑戦する子ども

月期	4	5	6	7
ねらい	小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。	小学校1年 第2期	
小学校区で目指す子どもの姿	・伝え環かい ・学校探検や春探しなどから、見付けたことや気付いたことを友達と伝え合う。	・したことや思ったことを進んで話し、友達の話を興味をもって聞く。 ・学校探検や春探しなどから、見付けたことや気付いたことを友達と伝え合う。	・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。 ・朝顔や枝豆、花壇の花の成長の様子を、友達に分かるように言葉や絵などで伝える。	・木の実など秋の自然を生かし、作りたいものに合った材料を選んだり遊び方を考えたりして作る。
	・チャレンッ ・学校生活に必要なルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。	・学校探検や春探しなどしたことから、調べたいことを選んだり、友達と一緒に工夫してまとめたりする。 ・学校生活に必要なルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。	・朝顔や枝豆、花壇の花の成長の様子を予想し、成長や開花の様子に興味をもって観察したり、言葉や絵などでまとめたりする。 ・学校生活のリズムが身に付き、見通しをもって活動の準備をしたりルールを守って行動したりする。	・学習や生活、行事等の中で、自分の目標を達成するようあきらめずに取り組む。
	・思協い同や性り ・自分ができることや当番・係の仕事を友達と協力しながら、進んで行おうとする。 ・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。	・友達と助け合いながら一緒に活動する中で、お互いのよさに気付き、認め合おうとする。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみをもつ。	・友達と助け合いながら一緒に活動する中で、お互いのよさに気付き、認め合おうとする。 ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみをもつ。	・友達と目的を共有し、お互いの思いや考えを伝え合いながら活動することで、連帯感を高める。 ・喜んでもらえる活動や場に適した話し方や接し方を考えて、地域の方や年長児との交流を楽しむ。
共通して充実を目指す活動・体験	みんなであそぼう 〈朝の会・帰りの会をしよう〉 ・元気に挨拶したり、みんなと仲よく歌ったりしながら友達とのふれあいを深める。（協同性） ・今日の頑張りが楽しかったこと、友達のよさ（キラッとさん）を発表し、認め合う。（思いやり） ＜チャレンジタイム＞ ・自分の考えや理由を「〇〇です。～だからです。」など、簡単な話型 ・学習リーダーが、先生の力を借りながら「めあてをよみましょう」「			
	わくわくがっこうたんけんたい 学校の施設や働いている人などを調べたり、見たこと、気付いたことを伝え合ったりする活動を通して、先生や友達などに関心をもって進んで関わろうとする。 生活科「がっこうだいすき」 ・学校には何があるのかな（課題設定力） ・どこを探検しようかな（探究心、協同性） ・どんな探検の約束があるのかな（思考力、協同性） ・探検に出発しよう（課題解決力、協働性） ・先生にもインタビューしよう（協同性、人間関係力） 国語「こんなものみつけたよ」 ・探検でみつけたことを伝え合おう（伝え合い） ・次はどこを探検しようかな（課題設定力、探究心）	フレーフレー！うんどうかい 運動会に向けて自分の目標を決めて取り組んだり友達や全校の人と一緒に練習したりすることを通して、友達と活動したり応援したりする一体感や最後までやり抜く達成感を感じる。 学活「運動会がんばるぞ」 ・運動会のめあてや、自分の目標を伝え合う（自立心） 体育「集団行動」「走の運動遊び」 ・友達と80m走や玉入れの練習をしよう（協同性） 成章「ソーランを覚えよう（自立心） 行事「春の大運動会」 ・友達と競走したり、お家の人と玉入れをしたりして、運動会を楽しもう（協同性、自立心） ・同じ色の組の仲間をいっばい応援しよう（協同性） 国語「よくきいて、はなそう」	ぐんぐんそでて！ 植物の特徴や変化の様子に関心を持ち、気付いたことを伝え合ったり、進んで世話をしたりしようとする。 生活「きれいにさいてね」 ・朝顔や枝豆の種はどんな形かな（課題設定力） ・種をまこう（協同性） ・どうしたら元気に育つかな（思考力） 道徳「あさがお」 ・どんな気持ちでお世話すればよいか 国語「つばき」「おおきくなった」 ・朝顔や枝豆の生長を観察し、気付いたことを絵や文で伝え合おう（伝え合い）	成章かがやきPJ 枝豆を育てて販売する活動に全校の仲間や地域の方々と一緒に力を合わせて取り組み、継続して活動することを通して、地域の方々に進んで関わろうとする。 生活「成章かがやきPJをがんばろう！」 ・枝豆の「一力」や「湯あがり娘」の芽出しや苗植えをする。（協同性） ・枝豆がよく育つように、草とりをする。（自立心・協同性） ・6年生と一緒に「一力」を収穫する。（協同性） ・かがやきPJの活動を絵日記で伝え合う。（表現力、伝え合い）
	なかよくあそぼう 学活「なかよくあそぼう」 道徳「なかよくね」 ・休み時間に遊んでもよい場所を確認し、ルールやマナーを守って遊ぶ。（協同性） ・友達と仲よくすることのよさや助け合う大切さについて話し合う。（思いやり）	みんなのために 学活「とうはんやかかりのしごとをしよう」 ・学級みんなのための当番活動や係活動を考えて話し合う。（チャレンジ） ・交代で仕事を体験し、みんなの役に立つ喜びを感じる。（自立心・協同性）		
	入学式 給食開始 PTA授業参観・懇親会 縦割り清掃班スタート集会 交通安全教室・下校指導	2年生による1年生を迎える会 校章花壇 ★運動会 ★運動会 予行(見学)	ことばとまなびの小テスト ★学級発表会 ★成章かがやきPJ（種・苗植え）	終業式 夏休み
	行事・FC★子どもの交流(例)	PTA授業参観・懇親会 縦割り清掃班スタート集会 交通安全教室・下校指導	校章花壇 ★運動会 ★運動会 予行(見学)	終業式 夏休み
児童の交流他(例)	就学前施設職員授業参観・情報交換会	授業参観	幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会	要請訪問 保育参観・協議参加
	就学前施設職員授業参観・情報交換会	授業参観	幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会	要請訪問 保育参観・協議参加
○★環境援助の構構成インント	★入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認めましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ★幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感を持ち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○生活科を中心に、他教科とも関連を図った指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。	★具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共有できるようにする。 ★運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、他学年の児童や地域の方々とふれ合うことができるようにする。	子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。	子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。
家庭との連携	・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。	子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。	子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

ゆあがいのめちゃん

<共通の視点>
伝え合い・表現力
チャレンジ・自立心
思いやり・協同性

成章小学校区
成章小学校
十二所保育園

8	9	10	11	12	1	2	3				
小学校1年 第3期					小学校1年 第4期						
たくさんの友達との関わりの中で、相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。					自分や友達の成長に気付き、お互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。						
・相手に伝わるように、声の大きさや速さなどを工夫して話す。					・互いの話に関心をもって聞き、相手の発言を受けて話をつないだり、話し合ったりする。						
・友達の話を聞いて質問したり感想を伝えたりするなど、相手の発言を受けて伝え合おうとする。					・新しい1年生に学校のことを分かりやすく伝えるために、内容や表現方法を工夫する。						
・木の実など秋の自然を生かし、作りたいものに合った材料を選んだり遊び方を考えたりして作る。					・雪や氷の特徴を生かした遊びを何度も繰り返し、友達と遊びを工夫したり、新しい1年生との交流に生かしたりする。						
・学習や生活、行事等の中で、自分の目標を達成するようあきらめずに取り組む。					・家庭生活について振り返ったり、調べたりすることを通して、家の人の役に立ちたいという思いをもち、自分にできそうなことを考え、実践する。						
・友達と目的を共有し、お互いの思いや考えを伝え合いながら活動することで、連帯感を高める。					・自分や友達のよさに気付き、互いの成長を認め合うことで、2年生でも得意なことを生かしていこうとする。						
・喜んでもらえる活動や場に適した話し方や接し方を考えて、地域の方や年長児との交流を楽しむ。					・新しい1年生に楽しんでもらうために、自分たちにできることを考えたり話し合ったりしながら、みんなで協力して活動をやり遂げようとする。						
を使って話す。友達の話によく耳を傾け、最後まで聞く。（思いやり）（協同性） まとめをよみましょう」などの簡単な進捗をする。（チャレンジ）											
<さんてつタイム～活動の振り返りをしよう～> ・さらに学習したいこと ・かかんが深まったこと ・てがかりとなった友達の考え ・ついた力はこんなこと											
たのしいあきいっばい 秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の変化や特徴を見付けたり、友達と楽しみながら遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりする。 生活「たのしいあきいっばい」 ・あきをさがそう（伝え合い） ・はっぱやみであそぼう（チャレンジ） ・あきのおもちゃをつくっていっしょにあそぼう（チャレンジ・協同性） 図工「おしらせします！にっこりニュース(絵)」 ・形や色、描き方を工夫しよう（表現力） 国語「しらせたいな、見せたいな」 ・経験したことや見付けたことから書きたいことを見付け、必要な事柄を集めて書こう（伝え合い）		じぶんでできるよ 家庭生活について調べたり、たずねたり、実際にやって行うことで、自分にできることを見付け、自分の役割を果たそうとする。 生活「じぶんでできるよ」 ・家にはどんな仕事があるかな（自立心・思いやり） ・自分でできることをしよう（チャレンジ） ・できることいっばい（自立心、協同性） 道徳「これならできる」 ・家族のために何かができたらどんな気持ちになるかな			もうすぐ2年生 1年前の自分と今の自分を比べながら自分のできるようになったことを見付けたり、成長に気付いたりする。 生活「もうすぐ2年生」 ・1年間をふりかえろう（自立心） ・大きくなった自分を見つめよう（表現力） 道徳「みんなみんな、ありがとう」 ・どんな人にお世話になってきたのかな 国語「いいこといっばい、1年生」 ・経験したことから書くことを見付け、事柄の順序に沿って書こう（伝え合い・表現力）						
あたらしい1ねんせいをしょうたいしよう 新しい1年生に喜んでもらいたいという思いをもち、1年前の自分を思い起こしながら関わり方や伝え方を考え、実践する。 生活「もうすぐ2年生」 ・どんな内容にしたらよいか（課題設定力） ・新しい1年生をしょうたいしよう（思いやり） ・しょうたいしたいことをはなしあおう（伝え合い） ・ともだちのがんばりを伝え合おう（伝え合い） 図工「ようこそあたらしい1ねんせい(工作)」 ・心をこめてつくり気持ちを伝えよう（表現力）											
みんなで力をあわせて 学習発表会に向けて友達と話し合ったり、一緒に練習したりして、みんなの力で創り上げようとする。 学活「みんなであそぼう がくしゅうはっぴようかい」 ・どんな発表にしようかな（課題設定力） ・しょうかいしたいことがあるよ（伝え合い・表現力） ・発表をパワーアップしよう（協同性） ・活動を振り返って、自分や友達のがんばりを認め合う。（協同性）											
始業式	校豆収穫	★学習発表会	終業式	始業式	雪遊び・スキー	豆まき	6年生を送る会				
★なかよし交流会（園）	★秋で遊ぼう交流会（小）	★雪遊び交流会（小）	★体験入学（小）	卒業式							
秋の自然観察 幼保小連携メディアコントロール週間											
育体談 橋会議	小学校市教研総合研	授業参観 架け橋会議	教職員実践発表会	情報交換会	要録・個別の教育・保育支援計画活用						
★学級活動や学習発表会など、共通の目的に向かって活動すること、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。	★体験入学では新1年生が入学を楽しみにするような活動を工夫できるようにする。	★「ありがとうカード」や「いいねカード」を交換し、お互いのよさを実感できるようにする。	★各教科を通して、1年間の成長を認め、2年生の学習や生活への意欲を高める。	○1年間の成長に気付き、自分や友達のよさを実感できるように、子どもの作品やカード、写真などを掲示する。	○情報交換を基に、架け橋カリキュラムの改善を図る。	・子どもの成長について、家庭でも褒めたり認めたりしてもらうようお願いする。	・自信をもって進級できるように、子どもが自分では気付かない内面の成長についても気付かせてもらうようにする。				
・2学期始まりの準備物や生活リズムの回復について、協力をお願いする。	・生活科「じぶんでできることをしよう」のねらいや内容を丁寧に伝え、継続してお手伝いに取り組みめるよう協力をお願いする。	・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。				

令和7年度 花岡小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画（1年生 4月～3月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大 館 市 周囲の人々と主体的に関わり、学が喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

花岡小学校区 ゆっくり たっぴり じっくり関わりと学びを広げる子ども

月 期	4	5	6	7
	小学校1年 第1期	小学校1年 第2期		
ねらい	入学の喜びを感じ、友達や上級生、先生と関わる中で、様々な環境や新しい学習に興味をもち、安心して楽しく生活する。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。		
小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能の基礎を築き、 実践的・創造的な力を発揮し、 主体的に学習に取り組む態度を身に付ける。			
	・これまでの経験を生かしながら新しい学習に取り組み、興味や関心を持ちながら学ぶ中で、約束やルール、マナーの必要性に気づき、身の回りのことを自分でやろうとする。			・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。
	・お話の世界を想像したり、友達と楽しさを共有したりしながら本に親しみ、言葉を広げていく。			・文字や数字、言葉に親しみ、読んだり書いたり使ったりする。
	・春見付けや学校探検などで発見したこと気付いたことから伝えたいことを選び、絵や言葉で表現する。			・学校探検やアサガオの観察などで、？（疑問）や！（驚き）を出し合いながら、次の課題を見付けていく。
小学校区で目指す子どもの姿	・学び合いの約束を身に付け、自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。			・自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝える。
	・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。			・係活動や行事、集会などで、目標に向かって友達や上級生と助け合ってやり遂げる。
	・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。			・活動や日常生活を通して、学校を支えている方々や地域の方々の存在を知り、親しみをもって関わろうとする。
共通して充実を目指す活動・体験	～レッツ・チャレンジ 「自立した子どもを育てる」～			
	行ってみよう、見てみよう（◇★♡） 〈校外を探索しながら興味・関心を広げ、何でも行ってみたい、聞いてみたいしながら、学校という新しい環境について知っていく喜びを味わう。〉 ・学校探検Ⅰ（生） ①「がっこうのことがしりたいな」 ②「ともだちとがっこうをたんけんしよう」 ・交通教室（特活） 「つうがくろがあるいてみよう」（生） 「がっこうだいすき」（道）			
	見つけたよ、これなあに（◇★♡） 〈友達ともっと知りたいことや不思議に思ったこと、やってみたいこと等の気づきを共有し、話し合ったり、調べたり、分かったことを自分なりの方法で表現したりしながら学ぶ楽しさを味わう〉 ・学校探検Ⅱ（生活科） ①「がっこうにいるひととなかよくなろう」 ②「がっこうでみつけたことをつたえよう」 「みんなのこうえんであそぼう」（生） 「こんなものみつけたよ」（国）			
	育ててみようよ①（◇★♡） 〈あさがおの種を植えたり、畑で育てたい作物を相談して植えたりし、生長を楽しみにしながら興味をもって世話をしようとする。〉 「たねをまこう」（生）「あさがお」（道） ・花いっぱい運動：学級花壇の植え付（生） ・育てて食べよう：学級園（生）			
	勉強楽しいね（◇★♡） 〈新しいことを知り、できるようになっていく楽しさを・チャレンジ授業（算）・ベーシック授業（全）			
	自分たちでできるよ（★♡） 〈必要な係や当番の仕事を考え、できることは進んでやってみようとする〉 ・係活動、当番活動の話し合い（特活） ・縦割り班掃除（特活） 「きもちのよいせいかつ」（道） 「あかるいあいさつ」（道） 「なんて いおうかな」（国）			
	レッツチャレンジ！運動会編（★♡） 〈学校行事への参画意識の芽生えを大事にし、精一杯走ったり、踊ったり、応援したりしようとする。〉 「集団行動、走・跳の運動遊び」（体） ・よさこいソーラン（体） ・選手宣誓、応援参加（特活）			
	全校チャレンジ編（★♡） 〈2・3年生に、相手意識をもちながら取り組む大切さを教わり、共にやり遂げる喜びを味わう。〉 ・低学年出店の計画、準備、運営（生、国、図、道、特活） 「なかよくね」（道）			
	七夕交流会編（★♡） 〈相手を思い浮かべながら計画し、5歳児に教えながら飾りを作ったり一緒に遊んだりする〉 ・交流会の計画・準備（生） 「チョッキンパッてかざろう」 ・5歳児と飾りづくり（図） ・七夕交流会～小学校にて～			
	一緒に遊ぼう①（◇★♡） 〈遊びを通して新しい友達とのつながりを築いたり、自分たちで相談したり工夫したりしながら、活動する楽しさを味わう〉 ・体づくりの運動遊び（体）・うたっておどってなかよくなろう（首）・固定遊具で遊ぼう（体）・ねんどとなかよし（図）・みずであそぼう（生）			
行事・FC ★子どもの交流	本を通して言葉や想像の世界を広げよう（◇） 〈様々な本に触れ、想像を膨らませたり友達と面白さを共有したりしながら、文字に親しみ言葉を知っていく楽しさを味わう〉 「おはなしたのいいな」「としょかんへいこう」（国）・読み聞かせ（花矢図書館 ミラクルバナナ）・読書タイム・ことば検定			
	※ 特にねらうものについては、◇★♡で表記 ※「★チャレンジ」→課題解決力、自立心、協働性 など			
	入学式 給食開始 学校探検 ☆運動会 ことばとまなびの小テスト 終業式			
	PTA授業参観・懇談会 ☆全校チャレンジ活動 夏休			
	縦割り清掃班スタート 交通安全教室・下校指導 ☆ふるさとカルタ交流会（矢立保小） ☆七夕交流会（保小） ☆			
	就学前施設職員授業参観・情報交換会 幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 保育参観・体験			
	○ ☆環境助の構構ポイント			
	☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認めましたり、児童の話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる環境や分かりやすい学習環境を整える。			
	☆ 幼児期の学びとのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。			
	○ これまでの経験を生かしながらやってみよう・考えてみようとする姿を認め、子どもの主体的な取組を支える。			
家庭との連携	○ 生活科を中心とした合科的・関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。			
	○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付くようにする。			
	・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。			
	・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。			
	・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にしたり褒めたりしてもらえよう、様々な情報を発信していく。			
	・児童及び保護者の不安や疑問等に寄り添い、丁寧に説明したり、情報を提供したりしながら、学校生活への理解を得る。			
	・規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音			
	・学校行事や学年の活動、PTA活動などのへの協力をお願いするととていただくよう努める。			
	・行事やPTA等の機会を通じ、他児と共に成長していく姿を伝え、保			

<共通の視点>
◇知的的好奇心
☆チャレンジ
♡自己肯定感

花岡小学校区
花岡小学校
(矢立保育所)
(向陽こども園)
(釈迦内保育園)

8	9	10	11	12	1	2	3
小学校1年 第3期					小学校1年 第4期		
たくさんの友達との関わりの中で、相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。					自分や友達の成長に気づき、互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。		
・学校生活に慣れ、一日の過ごし方について見通しをもって生活や学習に意欲的に取り組む。					・自分でできるようになったことや役割が増えたことなど、自分の成長に気付く。		
・文字等を通して新しい知識を得たり、友達とのやりとりの中でよりよい考えを見付けたりする。					・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章で使い、語彙を豊かにする。		
・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方に触れたりしながら課題を解決していく。					・互いに意見を交わし合いながら考え方を整理し、話し合いを通して皆で課題を解決していく。		
・自分の考えなどを分かりやすく話そうとしたり、自分の考えと比べながら相手の話を聞いたりする。					・自分の考えなどを分かりやすく話そうとしたり、相手の話を聞いて、感想や質問を伝えたりしながら、話し合いを進める。		
・友達と目的を共有し、互いの思いや考えを伝え合いながら活動する中で、自分の役割を果たそうとする。					・友達の頑張りを認めるとともに、自分の成長も感じながら、次に向かって前向きに行動しようとする。		
・喜んでもらえる活動や相手に応じた話し方や接し方などを考えて、高齢者や園児との交流を楽しむ。					・学校を支えている方々や地域の方など、いろいろな人との関わりを通して、感謝の気持ちをもち、伝えようとする。		

< 勇気・つながり・チャレンジ >

育ててみよう②（◇★♡）
〈おやの作物の生長に興味をもって、友達と伝え合ったり、お世話したりとする。〉「せわをしよう」（生）
きくになった」（国）
・あさがお：種とり、つるリース
・とうもろこし：ポップコーン
・サツマイモ：つるリース、絵

食べてみよう・遊んでみよう（◇★♡）
〈収穫を体験し、植物の成長について知るとともに、つるリースを作ったり、ポップコーンを食べたりしながら、実りの喜びを味わう。〉
・あさがお：種とり、つるリース
・とうもろこし：ポップコーン
・サツマイモ：つるリース、絵

雪で遊ぼう（◇★♡）
〈冬ならではの遊びを通して、不思議さ、楽しさを存分に味わう。〉
「みんなていっしょに」（図）
：雪だるま、雪像作りなど
「スキー遊び」（体）
「雪や氷で遊ぼう」（生）

春を感じて（◇★♡）
〈雪解けとともに春の芽吹きを感じ、次年度への期待を抱く。〉
「いいこといっぱい一年生」（国）
「1年間をふりかえろう」（生）
「ありがとうわたしたちの教室（生）」
「こころのはなをさかせよう」（図）

自分たちで進めてみよう（◇★♡）
〈学び方を知り、覚えたことを使って相談したり考えたりしながら、自分たちで学びを進める楽しさを味わう〉
・チャレンジ授業（算）・ベーシック授業（全）

学習発表会編（★♡）
〈親にきてくれる相手を思い浮かべながら、体を使って表現することの楽しさや、共に一つのことをつくり上げる喜びを味わう。〉
「体づくりの運動遊び」（体）
「こえにだしてよう」（国）
「みてみて、いっぱいつくたよ」（図）
「こぐまのらっぱ」（道・東書）

お仕事発表編（★♡）
〈日々の生活の中で、自分を支えてくれている人の存在を感じ、自分でできることを見付けてやってみようとする。〉
「じぶんでできるよ」（生）
「係や当番の仕事を見直そう（学）」
「ありがとうがいっぱい」（道）
「これならできる」（道）

一日体験入学編（★♡）
〈相手の思い浮かべながら計画し、5歳児に教えながら学校を案内したり、説明したりする。〉
「新しい1年生をしょうたいしよう」（生）
・交流の計画・準備（生）
・贈り物づくり（図）
「やればできるんだ」（道）

感謝の気持ちで編（★♡）
〈入学してからの1年間を振り返り、自分の頑張りの成長を感じるとともに、自分を支えてくれた人に感謝し、その気持ちを伝えたり、行動したりする〉
・6年生を送る会（特）
・卒業式（特）
「みんなみんなありがとう」（道）

一緒に遊ぼう②（◇★♡）
〈遊びを通して、同学年や異学年の友達とのつながりを築いたり、自分たちで相談したり工夫したりしながら、活動する楽しさを味わう。〉
「体づくりの運動遊び」（体）「どれみやがっとなかよくなろう」（首）「固定遊具やボールで遊ぼう」（体）「みてさわって感じて」（図）・昔遊び（生）

本や言葉遊びを通して、言葉や想像の世界を広げよう（◇）
〈様々な本や言葉遊びを通して、想像を膨らませたり友達と面白さを共有したりしながら、言葉の世界を広げていく楽しさを味わう。〉
「むかしばなしを読もう」「ことばを見つけよう」（国）・読み聞かせ（花矢図書館 ミラクルバナナ かぜ）・読書タイム・読書記録 カルタ大会・ことば検定

★学習発表会 CRT 終業式

★生活科交流（矢立保小） 冬休み

★カルタ大会（保小） スキー教室

★生活科交流（矢立保小） 6年生を送る会

卒業式 修了式 春休み

架け橋会議 市夏季研修会 大館市教育研究会 架け橋会議 教職員実践発表会 授業参観・情報交換会 要録・個別の教育・保育支援計画の活用

たり交流したりする中で、お互いのよさやそれぞれの気づきを共鳴さ

よう、安心感や信頼関係を大事にしながら声掛けしていく。

☆ 学習発表会などの取組を通して、自分たちで考えたり、相談したりして行動している姿を価値付けし、意欲を高める。

☆ これまでの経験を生かし、考えたり、話し合ったり、提案したりしながら、自分たちで課題を乗り越えようとする姿を認め、任せ切るよう心がける。

☆ カルタ大会、体験入学、6年生を送る会など、自分にできることを考え、精一杯やり切ろうとしている姿を認め、意欲を高める。

○ 互いの良さに気付いたり、自分の成長を実感したりできるよう、学びの足跡や児童の作品の掲示の仕方を工夫する。

○ これまでの経験や、学んだことを生かしながらやってみよう・考えてみようとする姿を認め、ゆとりある計画や時間の保障の中で、子どもの主体的な取組を支える。

○ 先の予定や時間を意識させたりする工夫をしながら、児童が自ら活動の見通しが持てるようにしていく。

・保護者の協力に感謝すると共に、子どもの頑張っていることやできようになったこと、課題になることを具体的に伝える。

・これまでの取組への理解と協力に感謝し、児童の成長を具体的に伝え、喜びを分かち合う。

・児童に身に付いたことと、家庭支援が必要なことを整理して伝え、今後もありのままを認め、励ましてくれるようお願いする。

・1年間の協力に感謝し、次年度以降も理解と協力を得られるよう、信頼関係を大切につないでいく。

護者同士のつながりを楽しみながら「共育て」の風土を醸成していく。

49

50

令和7年度 矢立小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画（5歳児 4月～3月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大 館 市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
矢立小学校区 ふるさとの人・もの・ことと主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感し、
思いやりをもって笑顔で仲間と共に育ち合う子ども

月 期		4	5	6	7	8	9
		5歳児 第1期			5歳児 第2期		
♥ 重 い 点		年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。			友達と思いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。		
小 学 校 区 で 目 指 す 子 ど も の 姿	知 識 及 び 技 能 の 基 礎	自分のしたことや思ったことを相手に話そうとする。 絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気付く、言葉を豊かにする。			自分のしたことや思ったことを相手に伝え、話し合おうとする。 収穫した野菜の数を数えるなど、生活や遊びの中で必要感をもって数えることを通して数を実感する。		
	表 現 判 断 力 新 等 の 力 を 培 う	遊びや生活の中で、気付いたことや感想、想像したことを友達と伝え合うことを楽しむ。 身近な環境に積極的に関わり、気付いたことを様々な方法で表現することを楽しむ。			ごっこ遊びや共同製作などで友達とイメージを伝え合い、共有しながら表現する喜びを味わう。 遊びの目的に沿って時間を使ったり、場所や道具を選んだりして、自分たちで遊びを進める。		
	人 間 性 等	年長児になった喜びを感じ、自分でできることをしようとしたら、自分たちで進めようとする。 進んで挨拶を交わしたり「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを心をこめて伝えようとする。			行事などに向けてやりたいことを決め、目的が達成できるように話し合ったり、協力し合ったりする。 トラブルを通して、葛藤を味わったり気持ちを調整したりすることを繰り返し、相手の思いに気付く。		

共通して充実を目指す活動・体験

主体的に関わる力

協同する力

＜朝の会・帰りの会＞

- ・当番活動の流れが分かり、自分たちで進行する。
- ・友達の話に「いいね」と反応したり共感する意見を話したりする。
- ・興味をもったことを友達や先生に伝える。
- ・自分の気持ちや感じたことを言葉にして伝える。

春と遊ぼう

＜散歩や畑つくりなど＞

- ・虫探しや、春の自然物（つくし・フキノトウ・タンポポなど）を遊びに取り入れ、料理こっことやジュース屋さんごっこを楽しむ。
- ・身近な自然に興味や関心をもち調べたり名前を覚えたりして言葉を広げる。
- ・感動や気付きを伝え合う。
- ・どんな花や野菜を植えるのかを相談して決める。
- ・水やりや世話をする。

地域のもの・人とふれ合おう

＜地域探検や交流など＞

- ・地域の自然やもの、人とふれ合う楽しさを味わう。
- ・そこで出会った人に進んで挨拶をする。
- ・農家民謡の外国人とふれ合う。
- ・山菜採りやアカシア採りなどを通して、地域の人と関わり身近な食べ物に興味や関心をもち、

なかよく遊ぼう

＜プール遊び・自然との関わりなど＞

- ・進んで戸外に出て十分に身体を動かして伸び伸び遊ぶ。
- ・水や土などの感触や色水の変化など気付いたことを友達と伝え合い共感し合う。
- ・収穫した野菜の数を数えたり、表に表したりする。
- ・プール遊びで友達と遊び方を工夫する。
- ・小学校のプールで1年生と交流し、いろいろな遊びに挑戦する。

みんなでやってみよう

＜年長になったよ＞

- ・年長としての喜びをみんなと伝え合う。
- ・入所のお祝いの言葉をみんなでお考え発表する。
- ・年長児として、年下の子どもたちと遊んだり手伝ったりして関わりながら、思いやりの気持ちや自信を深める。

＜当番活動・クラス活動＞

- ・年長としての役割を覚え友達と教え合って取り組む。
- ・順番や必要な道具・用具を考え、みんなで準備したり確認したりする。
- ・好きな絵本を紹介したり読んであげたりする。
- ・お誕生会の司会を務める。
- ・みんなの役に立つ喜びを味わう。

＜運動会に向けて＞

- ・運動会の競技や応援に必要な道具を話し合う。
- ・友達と一緒に話し合った物を工夫したり試したりして作る。
- ・子どもたちなりのルールをつくり試してみる。
- ・競い合う楽しさ味わい、協力したり応援し合う。
- ・自分なりのめあてをもって挑戦し、できた喜びを味わう。

行事・FC ★こどもの交流 ★地域との交流	入所式	保育参観	親子バス遠足	七夕集会	川遊び交流	保育参観	運動会
	進級式	★地域探検Ⅰ	★農家民宿交流	農園活動	★地域探検Ⅲ・Ⅳ	★夕涼み会	★地域探検Ⅴ
	☆交通安全教室		★地域探検Ⅱ	☆★全校登山 (年長児参加)	☆合同避難訓練 (地震想定)	★農家民宿交流	☆学習発表会 予行練習見学
職員の交流 他	☆矢立ふるさとカルタ						
	小学校授業参観・情報交換	幼児小連携推進会議	幼児小担任研修会	保育体験 架け橋会議	夏季研修会	保育参観・協議参加	

○★環境助のポイント	☆ 年長になった喜びや緊張を受け止め、目標をもって意欲的に取り組む姿を認め励まし、自信をもって自分らしさを発揮できるようにする。 ○ 1日の生活の流れを時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。 ○ 子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、新しい素材や用具などを子どもと一緒に考えて用意したり、場所や時間十分に保障したりする。	☆ 友達と協力したり競い合ったりして活動する中で、繰り返し挑戦したり試したりしようとしている姿を丁寧に読み取り、認めたり紹介したりする。 ☆ お互いの思いやイメージを出し合いながらよりよい方法で遊びを展開できるように、考えを受け止めて言葉にしたり視覚化したりしながら、考えを引き出す援助をする。 ○ 遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。
	家庭との連携 ・ 子どもの発育上のことや家庭での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。 ・ 年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、子どもの成長とともに喜び合ったり考えたりして支えていく。 ・ 年間の行事予定やそれをリードする年長児としての役割を伝え、理解と協力を得る。	・ 遊びの様子や行事などの参観、懇談を通して、「どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか」、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。 ・ 遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようにする。 ・ 早寝・早起き・朝ご飯や絵本の読み聞かせの大切さを伝え、理解と協力を得る。



＜共通の視点＞
主体性
協同性

矢立小学校区
矢立小学校
矢立保育所

10	11	12	1	2	3
5歳児 第3期			5歳児 第4期		
友達と一緒に考えたり、話し合ったり、<u>折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさ</u>を味わう。			自分や友達のよさが分かり、<u>認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさ</u>や<u>やり遂げる満足感</u>を味わう。		
自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞くとする。			思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。		
時計や記名など、文字や数字に親しみ、生活する上で必要な情報が分かることを喜ぶ。			園生活で経験したことを振り返り、身近な人々と心を通わせて、感謝の気持ちを言葉で伝え合い、成長をした喜びを味わう。		
遊びや生活を振り返って楽しかったことや、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。			友達の気持ちや考えに気づき、互いの良さを感じながら自分の考えを伝え合う。		
おゆうぎ会に向けて、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり、場面の情景や心情のイメージを広げて発表に取り入れたりする。			身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気づき、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。		
遊びや生活を進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。			友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。		
考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。			園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。		

<朝の会・帰りの会・振り返り> ・今日頑張りたいことや挑戦したいこと、やってみたいことを発表する。 ・友達の話を静かに聞いたり認めたりする。	・今日嬉しかったことや頑張ったことなどを発表する。 ・うまくいかなかった自分の気持ちを言葉にして認め合う。	・友達のをさを発表する。 ・入学への期待を伝え合う。
---	--	---

秋とあそぼう <木の葉や落ち葉、収穫物を使って> ・どんなことをしたいかイメージを伝え合いながら協力して実現する。 ・見つけた物や発見したことをお互いに伝え合ったり比べ合ったりする。 ・どんな遊びにしたいかまた、収穫物をどうやって食べたいのか話して合う。 ・必要なものを考えて準備する。 ・異年齢の子に教える。	地域のもの・人とふれ合おう <地域探検や交流など> ・地域探検や交流を通して地域の良さを知る。 ・地域探検で発見したことを伝え合ったり絵や文字で表現したりする。 ・ハロウィンで地域の人とふれ合う。 ・デイサービスで地域の高齢者とふれ合う。	一緒に考え遊びを進めよう <ドッジボール・鬼ごっこ・伝承遊びなどルールのある遊び> ・ルールを理解したり考えたり、伝え合いながら遊ぶ。 ・ルールを守って遊ぶ大切さを知る。 ・友達と意見が違っても気持ちに折り合いをつけながら遊ぶ。 <お屋さんごっこ・製作遊びなど> ・作りたいもののイメージを伝え合ったり、遊び方やルールを教え合ったりする。 ・友達とイメージを共有し、相談しながら遊びを進める。 ・作ったものや考えたことを互いに認め合う。
---	--	--

みんなでやりとげよう <おゆうぎ会に向けて> ・おゆうぎ会でやりたいことを話し合いながら自分たちでつくっていく。 ・おゆうぎ会で使用するものを製作したり準備したりする。 ・困っている友達に教えたり、お互いに見合って認め合ったりアドバースし合ったりする。 ・同じ目的に向かい仲間意識を高め充実感を味わう。	ありがとうを伝えよう <ありがとうの会・お手紙ごっこ・卒園式に向けて> ・園生活を振り返った思いを出を伝え合うために ・お世話になった地域の方にありがとうを伝えるためにどんなことをするか話し合う。 ・地域の方の心をこめて伝えたり、関わったりする。 ・気持ちや伝えたい思いを文字や絵で表現する。 ・同じ目的に向かい、思いを伝え合いながら取り組む楽しさや達成感を感じる。
--	---

就学時健診	★ハロウィン	おゆうぎ会	クリスマス会	保育参観	豆まき	お楽しみ会	ひな祭りお茶会
★地域探検Ⅵ	★ありがとうの会	★もちつき会	★施設慰問	★地域探検Ⅶ			お別れ会
	★公民館祭り	☆やきいも会					卒園式
	☆1・2年生との交流			☆枝アメ付け		☆体験入学	★農家民泊交流
☆幼児小中連携メディアコントロール週間		☆矢立ふるさとかるた					
小学校市教研総合研への参加		授業参観・架け橋会議		教職員研究実践発表会		情報交流会	
要録・個別の教育・保育支援計画の送付							

☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。 ☆ おゆうぎ会に向けて考えを出し合ったり、工夫したりしながらやり遂げる達成感を味わうことができるようにする。 ○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。	☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や他者の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。
・ 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていくな。 ・ 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。	・ 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。 ・ 個人面談やお迎え時、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いします。
・ 就学に向けて、起床、就寝、食事やメディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いします。	

令和7年度 矢立小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画（1年生 4月～3月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

矢立小学校区 ふるさとの人・もの・ことと主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感し、思いやりをもって笑顔で仲間と共に育ち合う子ども

月 期		4	5	6	7	
		小学校1年 第1期	小学校1年 第2期			
ねらい点		小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、 <u>学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。</u>	小学校の生活や学習に <u>見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有し、自信をもって活動する。</u>			
	小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能 の基礎	・学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。	・気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。		
		表現力 判断力 問題解決力 の基礎	・新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。	・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。		
		学びに向かう力 人間性等	・学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。	・自分の伝えたい目的や相手に応じて、相手の思いに気づき、言葉や方法を選んで伝えようとする。		
			・学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。	・経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。		
			・新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。	・友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。		
			・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。	・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深める。		
共通して充実を目指す活動・体験	主体的に関わる力	がっこうだいすき 学校の施設や先生、友達に関心をもってすすんで関わったり、探検したことを伝え合ったりする。 (生) がっこうだいすき (国) こんなものみつけたよ (道) がっこうだいすき (体) たのしくあそぼう (音) うたっておどってなかよくなる (図) おしえてみんなのすきなもの	げんきにそだってね あさがおの種をまいたり、サツマイモやマリーゴールド等の苗を植えたりし、植物を継続して育てることを通して、その成長や変化に関心をもちながら親しみをもちて世話をする。 (生) きれいにさいてね はなをさかせよう (道徳) あさがお[自然愛護] (国) つぼみ おおきくなった (縦割り班活動・常時活動) 水やり、草取りなど			
		うんどうかい がんばろう 運動会に向けて、自分の目標やみんなで頑張りたいことを伝え合い、協力してやり遂げる。 (学) 運動会の目標を話し合おう (体) 集団行動 走の運動 (国) よくきいて、はなそう (道) みんなじょうず[個性の伸長] (行) 運動会 (学) 運動会のふりかえりをしよう	みんなのためにできること 学校や地域のみんなのためにできることを考えてすすんで取り組む。 (学) 係・当番活動、日直 (他) 縦割りの清掃活動 クリーンアップ活動 タ方奉仕作業(グラウンド整備) プール清掃 花壇・農園活動 など			
行事・FC ★子どもの交流 ★地域との交流	職員との交流 他	入学式 給食開始 学校探検 運動会色別集会 ☆運動会 ことばとまなびの小テスト 1学期末PTA・親子レク PTA授業参観・懇談会 町内児童会 ☆全校登山 終業式 夏休み 縦割り班清掃スタート ★交通安全教室 ★方奉仕作業 ☆合同避難訓練 (地震想定) ☆全校あそぼうデー 終業式 夏休み ★クリーンアップ活動 矢立ふるさとカルタ ☆プール遊び交流	★花壇・農園活動			
		保育所職員授業参観・情報交換	幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 保育参観 保育体験・架け橋会議			
環境援助の構成員	家庭との連携	☆ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。	☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。			
		☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。	☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。			
		○ 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。	○ 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。			
		○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。				
		・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。	・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。			
		・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。	・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。			
		・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。	・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。			



<共通の視点>
主体性
協同性

矢立小学校区
矢立小学校
矢立保育所

8	9	10	11	12	1	2	3
小学校1年 第3期					小学校1年 第4期		
たくさんの友達との関わりの中で、 <u>相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。</u>					自分や友達の成長に気付き、 <u>お互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。</u>		
友達の話を聞いて、質問したり感想を伝えたり、相手の発言を受けて話をつないでいく。					学習の見通しをもって、積極的に友達の話聞き、質問や感想を述べて学習をつないでいく。		
・身近なことを表す語句の量を増やし、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにする。					・自分でできるようになったことや、学級や家庭での役割が増えたことなど、自分の成長に気付く。		
・伝えたいことの順序に気を付けながら分かりやすく伝えたり、理由を付けて説明したりする。					・これまでの学習や経験を生かし、事柄の順序に沿って書いたり伝え合ったりする。		
・既習を活用したり、ペアやグループで相談したりして、よりよい考えを見付ける。					・新しい1年生に学校のことを分かりやすく伝えるために、内容や表現方法を工夫する。		
・友達のよいところを見付けて、お互いの良さを認め合い、温かい学級をつくろうとする。					・自分のよさや友達のよさに気付き、互いに認め合って、得意なことを生かしながら役割を果たしていこうとする。		
・友達や家族、地域の方に感謝し、みんなの役に立つ喜びを感じながら自分の役割を最後まで果たそうとする。					・「6年生を送る会」、卒業式の準備や練習を通して、6年生や家庭、地域への感謝の気持ちをもつ。		
いままでありがとう					ふゆをたのしもう		
あさがおの種を集めたり、チューリップの球根を植えたり、サツマイモの収穫をしたりして、植物が生命をつないでいることに気付くとともに、世話を続けられた自分の成長を実感し、今までお世話になった地域の方に感謝する。 (生) たねをとうろう (道) ありがとうがいっぱい[感謝] (学) おじいさん、おばあさん ありがとう (他) 縦割り班活動 球根植え サツマイモの収穫など (行) ふれあい集会					身近な冬の自然と関わり、年長児と遊びながら冬を楽しむ。 (生) ふゆあそび		
あきのおもちゃまつり					もうすぐ 2ねんせい		
学習発表会に向けて、内容や役割などを話し合い、協力して創る。 (学) 学習発表会の目標や役割を話し合おう (学) 学習発表会の招待状を書く (国) おはなしを たのしもう (音) せんりつてよびかけあおう (行) 学習発表会 (学) 学習発表会のふりかえりをしよう					1年間の学習や生活を振り返り、自分や友達のできるようになったことなどに気付き、2年生への期待や意欲をもつ。 (生) 年長さんと交流しよう もうすぐ 2ねんせい (国) いいこといっぱい 1年生 (道) ちいさなふとん[生命の尊さ] みんな みんな、ありがとう[感謝] (学) 出来るようになったことの発表会をしよう 2年生になったら		
就学時健診 ☆年長児との交流(生活科) 終業式 冬休み 始業式					卒業式 修了式		
☆プール遊び交流 ☆学習発表会(予行園児参観) ☆焼き芋パーティー ☆冬の遊び交流 ☆体験入学					6年生を送る会		
☆矢立ふるさとカルタ ★年長児授業参観					☆矢立ふるさとカルタ		
幼保小連携メディアコントロール週間 ★公民館参り ☆校アメ付け							
夏季研修会 市教研総合研への参加 1年生授業参観・架け橋会議 教職員研究実践発表会 情報交流会 要録・個別の教育・保育支援計画の活用							
☆ 学級集会や学習発表会など、共通の目的に向かって活動することで、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。					☆ 体験入学では新1年生が入学を楽しみにするような活動を工夫できるようにする。		
☆ 縦割り班や異学年の子ども、幼児、高齢者など、関わりを段階的に広げ多くの人と交流することで、相手意識をもって行動できるようにする。					☆ 「ありがとうカード」や「いいねカード」を交換し、お互いのよさを実感できるようにする。		
○ 友達と話し合って考えをまとめたり、試行錯誤したり、振り返ったりする時間を十分に確保し、満足感や達成感をもてるようにする。					☆ 各教科を通して、1年間の成長を認め、3年生の学習や生活への意欲を高める。		
・2学期始まりの準備物や生活リズムの回復について、協力をお願いする。					○ 1年間の成長に気付き、自分や友達のよさを実感できるように、子どもの作品やカード、写真などを掲示する。		
・生活科「かぞくにくにこ大作戦」のねらいや内容を丁寧に伝え、継続してお手伝いに取り組めるよう協力をお願いする。					○ 情報交換を基に、架け橋カリキュラムの改善を図る。		
・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。					・子どもの成長について、家庭でも褒めたり認めたりしてもらうようお願いする。		
					・自信をもって進級できるように、子どもが自分では気付かない内面の成長についても気付かせてもらうようにする。		
					・生活リズムや持ち物など、子どもと一緒に話し合ったり確認したりしながら、進級に向けての準備をしてもらうようにする。		

令和7年度 南小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画（5歳児 4月～3月）

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学が喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

南小学校区 人との関わりの中で、みんなと活動する充実感や楽しさを実感し、仲間と共に育つ子ども

月期		4	5	6	7	8	9
ねらい	5歳児 第1期				5歳児 第2期		
	年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。				友達と想いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。		
	小学校区で目指す子どもの姿	知識及び技能の基礎	・自分のしたことや思ったことを相手に話そうとする。		・自分のしたことや思ったことを話そうとし、相手の話も聞こうとする。		
		表現・判断力の力知・発達	・年長としての自覚をもち、思いやりのあるやさしい言葉を使いながら、年下の子ともたちと一緒に遊ぶ。		・他園の子どもや小学生との交流の中で、適切な挨拶の仕方に気付く。		
年長児・年少児の役割		・絵本や物語に親しみ、気付いたことや感想・想像したことを友達と伝え合うことを楽しむ。		・ごっこ遊びや共同制作などで友達とイメージを伝え合い共有しながら表現する喜びを味わう。			
			・体験したことや考えたことを、いろいろな素材や用具を十分に活用し自分なりに表現することを楽しむ。		・物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。		
			・年長児としての役割や当番の仕事など自分がしなければならないことを自覚し、忘れずにやろうとする。		・体を動かす遊びに繰り返し挑戦し、できるようになった達成感を味わい、様々な運動に挑戦しようとする。		
			・目的に向かって力を出し、友達と競い合ったり応援したりして遊ぶ。		・友達とお互いの思いや考えを共有し、目的が達成できるように話し合ったり協力し合ったりしようとする。		
共通して充実を目指す活動・体験		言葉で伝え合う力 共感・協同する力 チャレンジ					
		みんなに伝えよう <朝の会・帰りの会>（年間） ・（朝の会）やりたいことを発表したり、遊びの紹介をしたりする。 （帰りの会）1日の遊びや活動を振り返り、自分の思いや考えを発表する。 <なかよしタイム> ・自分の考えや遊びの振り返りを発表する。 ・言葉遊びをしたり、読み聞かせの感想を発表したりする。 みんなで力を合わせよう <当番活動>（年間） ・年長児として、年下の子ともたちと遊んだり、手伝ったりして関わりながら、思いやりの気持ちや自信を深める。 ・順番や必要な道具・用具を考え、みんなで準備したり確認したりする。 <自然との触れ合い> ・草花や虫などの身近な自然に触れて不思議さを感じ、観察したり、調べたりして、関心を深める。 ・進んで戸外に出て十分に体を動かして伸び伸び遊ぶ。 ・水や土などの感触や色水の変化など気付いたことを友達と伝え合い共感し合う。 みんなで挑戦しよう <体を動かす遊び> ・友達と刺激し合いながら縄跳びや鉄棒・跳び箱・マラソンなどに繰り返し挑戦する。 <ルールのある遊び> ・友達同士でルールや遊び方、作戦などを話し合い、試したり、工夫したり、教え合ったりして自分たちで遊びを進める。 ・遊びの楽しさや勝敗の嬉しさ、悔しさを体験し、友達と共有し合う。 <プール遊び・水遊び> ・やってみたい動きや泳ぎなど自分なりに目標をもち、繰り返し挑戦する。 ・友達と教え合ったり、競い合ったりしながら、できるようになった達成感を味わったり嬉しさを共有したりする。 <わくわく探検> ・小学校周辺を散策し、小学校への期待感を高める。 ・小学生や他園の子ともに関わりをもち、小学校へのイメージを磨かせる。					
行事・FC ★子どもの交流		入園式 新入児歓迎会 運動会(二) 個人面談 七夕集会 親子レクリエーション(二) 防犯教室 ★ 保育参観 交通安全教室 小学校プール体験 総合防災避難訓練 ★さつまいも夢プロジェクト交流(苗植え) わくわく探検part1 わくわく探検part2 ★ ★わくわく探検part1 幼保小中					
職員の交流 他		小学校授業参観・南小学区保小連絡協議会 保育体験 架け橋会議Ⅰ 幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会 夏季研修会					
○★環境援助の構成品		★ 年長になった喜びや緊張を受け止め、目標をもって意欲的に取り組む姿を認め励まし、自信をもって自分らしさを発揮できるようにする。				★ 友達と協力したり競い合ったりして活動する中で、繰り返し挑戦したり試したりしようとしている姿を丁寧に読み取り、認めたり紹介したりする。	
		★ 1日の生活の流れを時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。				★ お互いの思いやイメージを出し合いながらよりよい方法で遊びを展開できるように、考えを受け止めて言葉にしたり視覚化したりしながら、考えを引き出す援助をする。	
		○ 子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、新しい素材や用具などを子どもと一緒に考えて用意したり、場所や時間を十分に保障したりする。				○ 遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。	
家庭との連携		・ 子どもの発育上のことや家庭での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。				・ 遊びの様子や行事などの参観、懇談を通して、「どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか」、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。	
		・ 年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、子どもの成長とともに喜び合ったり考えたりして支えていく。				・ 遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようにする。	
		・ 年間の行事予定の理解と協力を得る。				・ 早寝・早起き・朝ご飯や絵本の読み聞かせの大切さを伝え、理解と協力を得る。	

<共通の視点>
言葉で伝え合う力
共感・協同する力
チャレンジ

南小学校区
南小学校
二井田保育所
元気ひろば保育園

10	11	12	1	2	3			
5歳児 第3期 友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。			5歳児 第4期 自分や友達のよさが分かり、認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。					
・自分のしたことや思ったことを相手に伝え話し合おうとする。 ・地域の人や年下の子ども、小学生などに関わる中で、相手や場面に応じた言葉の使い方に気付く。 ・遊びや生活を振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。 ・草木の実や落ち葉などから身近な変化を感じ取り、言葉で表現したり工夫して遊んだりすることを楽しむ。			・思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 ・挨拶や感謝の言葉を状況に応じて適切に使いながら、友達や年下の子ども・地域の方々・先生などに関わる。 ・園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。 ・気温によって雪質や氷のでき方が違うことなどから、自然現象への関心を高め、気付いたことを話し合う。					
・様々な行事に向かって自分なりに目当てをもち、諦めず挑戦する。 ・行事や活動などで、友達の良さを認め合いながら役割を分担したり力を合わせたりして共通の目的に向かって創り上げることを楽しむ。			・園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。 ・友達やクラスのみんなと共通の目的に向かって、役割を分担したりしながら、協力してやり遂げる。					
みんなと伝え合おう ＜なかよしタイム＞ ・自分の頑張りの友達を伝え合う。 ・自分の考えや遊びの振り返りを伝え合う。 ・友達の話を興味をもって聞いたり、認め合ったりする。 ＜雪遊び＞ ・冬の自然現象に興味や関心をもち、発見したことを友達と伝え合う。 ・つくりたい物のイメージを伝え合ったり、遊び方やルールを教え合ったりする。 ・友達との意見が違っても気持ちに折り合いを付けながら遊ぶ。								
みんなで力を合わせよう ＜ハロウィン・クリスマス＞ ・イメージを伝え合ったり、つくり方を教え合ったりしてつくる。 ・友達と役割を分担しながら、協力してポスターづくりをする。 ・つくった物を見せ合い、共感したり認め合ったりする。 ＜発表会＞ ・同じ目的に向かってみんなでやり遂げることで達成感を味わう。 ・発表内容や役割を話し合ったり、お互いに表現を見合ってアドバイスし合ったりする。 ・背景や大道具・小道具など必要な物を協力してつくる。								
みんなで挑戦しよう ＜運動会＞ ・友達と競技のルールや作戦、順番などを話し合う。 ・友達と役割分担したり、競争したり、応援し合ったりして協力してやり遂げる。 ・勝ち負けを受け入れたり、折り合いをつけたりする。 ・友達のよさを認め合う。 ・体を動かす遊びに繰り返し挑戦しながら、できるようになった達成感を味わい、様々な運動に挑戦しようとする。								
＜お別れ会・卒園式＞ ・どんな会にすれば喜んでもらえるかを話し合う。 ・感謝の気持ちを伝えるための呼びかけや歌、プレゼントなどを話し合う。 ・みんなで役割を分担し協力し合ってやり遂げる。 ・友達とのつながりを深め、互いの成長やよさを認め合う。								
運動会(元) 秋の遠足 ハロウィンお楽しみ会 発表会 クリスマス会 保育参観(二) 豆まき ひなまつり								
★学習発表会予行参観 わくわく探検part3(二)								
マラソン記録会応援 就学児健診 仲よしクッキング(二) 個人面談(二) 新入児説明会 お別れ会								
(二) ★さつまいも夢プロジェクト交流(収穫) ★ふれあい交流会(1・2年生) ★体験入学 卒園式								
連携メディアコントロール週間								
小学校市教研総合研 授業参観・協議参加 教職員研究実践発表会 要録・個別の教育・保育支援計画送付								
架け橋会議Ⅱ 保育参観・保小連絡協議会								
★ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切に、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。			★ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。					
○ 一人一人の経験や、興味・関心に応じた遊びや環境を工夫する。			★ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。					
○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。			○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもちたりできるような環境を工夫する。					
・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。			・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。					
・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。			・子どもへの頑張りのよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。					
・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。								